**農村型地域運営組織モデル形成支援事業にかかわる調査・ビジョン策定業務**

**１．目的**

　多気町勢和地域では、農業を中心としてこれまで培ってきた農村コミュニティにより、過疎化・高齢化が進む農村の諸問題に対処してきた。しかしながら、農家の高齢化が進む中で、独居老人の増加や獣害による離農、荒廃農地の増加といった新たな問題に直面している。そのため、本事業ではこれまでの仕組みで対処できなかった農地の保全、地域活性や高齢者サポートを行うための調査を行うとともに、ビジョンを策定するものである。

**２．発注者**

　勢和農村RMO協議会

**３．業務箇所**

　三重県多気郡多気町勢和地域

**４．工期**

　契約日～令和5年2月28日

**５．業務内容**

**5-1　農用地調査およびビジョン策定**

**（1）農用地調査**

　農用地調査として意識調査、農用地の利用状況、遊休農地の実態調査を行う。

**（2）農用地保全のビジョン策定**

　上記の農用地調査結果をもとにワークショップ等を通じた協議を行い、地域の将来ビジョンおよび行動計画を策定する。

**5-2　地域活用調査およびビジョン策定**

**（1）地域資源調査**

　地域資源調査として、下記の活性化施設の実態調査を行う。また、地域資源を把握し有効な活用方法について検討する。

　　対象施設：元丈の里ゆめ工房、元丈の館、ふれあいの館、まめや、VISON

**（2）地域資源活用のビジョン策定**

　上記の地域資源調査結果をもとにワークショップ等を通じた協議を行い、地域の将来ビジョンおよび行動計画を策定する。

**5-3　生活支援調査およびビジョン策定**

**（1）生活支援調査**

　生活支援調査として、農作物の収穫や直売所への配送システムの検討、高齢者の意識調査（生活支援、買い物、移動手段等のニーズ調査）、農福連携調査（独居老人の見守りと支援に関する調査）を行う。

**（2）生活支援のビジョン策定**

　上記の生活支援調査結果をもとにワークショップ等を通じた協議を行い、地域の将来ビジョンおよび行動計画を策定する。

**６．打合せ協議**

　打合せ行儀については初回、中間2回、最終の計4回とする。また、受託者は業務の進捗について委託者から求めがあった場合はこれに応じる。

**７．成果品**

　成果品は次に掲げるものとする。

（1）報告書：正1部、副1部、電子媒体1部

**８．備考**

　事業の実施に当たっては本事業の申請書（計画書）を十分に理解をして、実施すること。